PCトランスクリプションキット
PC TRANSCRIPTION KIT

AS-2300

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られる
ところに必ず保管してください。

JP

はじめに

● 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。商品名、型番等、最新の情報についてはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
● 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
● 本書の著作権はオリンパス株式会社、およびオリンパスイメージング株式会社が所有しております。本書を無断で複製したり、複製物を無断で配布したりすることは著作権法により禁じられています。
● 本製品の不適当な使用による万一の損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関しても、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

□ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しくお使いください。

□ 商標について

ボイストレック（Voice-Trek）はオリンパス株式会社の登録商標です。

IBM、PC/AT は、International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows MediaはMicrosoft Corporationの登録商標です。

MP3オーディオ符号化技術はFraunhofer IIS社とThomson社からのライセンスに基づき製品化されています。

日本電気株式会社からのライセンスに基づくノイズキャンセル技術を利用し製品化されています。

その他の本説明書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

目次

ご使用になる前の準備

さぁ、はじめましょう

その他

主な特長

本商品は、オリンパスが提供するICレコーダーのトランスクリプションを、より快適にサポートするためのキットです。フットスイッチやヘッドセット、さまざまな編集機能を備えたDSS Playerを使うことで、トランスクリプション（文字起こし）作業の大幅な効率化が図れます。

DSS Playerでは、次のようなことができます

- オリンパス製のICレコーダーで録音された音声ファイルを、パソコンで簡単に編集・管理できます。ファイルは、パソコンとICレコーダーの双方向で転送可能です。
- ファイルの早送り・早戻しはもちろんのこと、再生速度の変更やインデックスマークスキップなど、トランスクリプションをしやすくするための再生機能が満載です。
- DSS、WMA、MP3、WAVE形式のファイルに対応可能です。
- DSS Player Plusへのアップグレード（有償）を行えば、より多彩な機能をご利用になれます。

付属のCD-ROMを音楽用CDプレーヤーで再生しないでください。スピーカやヘッドホンを破損したり、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

DSS Player を使う

DSS Player の基本動作環境

対応パソコン：	DOS/V 機（IBM PC/AT 互換機）
OS：（オペレーティングシステム）	Microsoft Windows 2000 Professional (以降Windows 2000と表記) /XP Professional, Home Edition (以降XPと表記) /Vista Ultimate, Enterprise, Business, Home Premium, Home Basic (以降 Vista と表記)
CPU：	Windows 2000/XP：Intel Pentium III 500MHz 以上 Windows Vista：800MHz 以上
RAM 容量：	Windows 2000/XP：128MB 以上（256MB 以上を推奨） Windows Vista：500MB 以上 (1GB 以上を推奨)
ハードディスク空き容量：	50MB 以上
ドライブ：	2倍速以上のCD-ROM またはCD-R、CD-RW、DVD-ROM ドライブ
サウンドボード：	Creative Labs Sound Blaster16 または 100%互換のサウンドボード
ブラウザ：	Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以上
ディスプレイ：	800 × 600 ドット、256 色以上
USB ポート：	１つ以上の空き
オーディオ入出力端子：	イヤホンまたはスピーカ出力端子
その他：	・ マウス、またはそれに類するポインティングデバイス ・ インターネットが利用できる環境

ご注意

- NEC PC-9821シリーズのサポートはしておりません。(PC-9821をお客様でクロックアップやメモリ拡張したものを含みます)。
- パソコンが USB ポートを備えていても、Windows 95/98/Me から 2000/XP/Vista にアップデートした場合はサポート対象外となります。
- 動作環境を満たしていても、自作パソコンでの不具合は動作保証外とさせて頂いております。

表記について

本書では次のコンピュータを想定して説明しています。お客様の環境と異なる場合は、説明内容にしたがいそれぞれお客様の環境に適するように置き替えて解釈してください。

- 1 台目のハードディスクをC ドライブとして解説します。
- 1 台目のフロッピーディスクを A ドライブとして解説します。
- 1 台目の CD-ROM ドライブをD ドライブとして解説します。
- Windows XP を使用しているものとし、Windows のインストール先のパスを C:¥Windows として解説します。

また、お客様が パソコンの基本操作に慣れていることを前提にしています。
パソコンの操作については、ご使用のパソコン取扱説明書をご覧ください。

ソフトウェアのインストール

オリンパス製ICレコーダーをパソコンにつないでご使用になる前に、同梱のCD-ROM「DSS Player」に含まれるソフトウェアをインストールしてください。

インストールの前に次のことをご確認ください

- 起動しているアプリケーションを、すべて終了してください。
- フロッピーディスクドライブにディスクが入っている場合は抜いてください。

1 Windowsを起動する

2 付属の「DSS Player」をCD-ROMドライブに挿入する

自動的にインストールプログラムが起動します。起動した場合は手順5に進み、起動しない場合は次の手順3、4にしたがって進んでください。

3 [スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選ぶ

4 [名前:]に「D:¥Setup.exe」と入力して[OK]ボタンをクリックする

CD-ROMドライブがD:と仮定します。

5 「DSS Player」のオープニング画面が表示されたら、「DSS Playerのインストール」または「オンラインユーザー登録」を選択する

DSS Player のインストール

6 **[ユーザー情報の登録]**
あなたのお名前、会社名およびシリアル番号を入力してください。シリアル番号はDSS Player収録のCD-ROMパッケージに貼ってあるシールをご覧ください。入力が終りましたら［次へ］をクリックします。確認のダイアログが現れる場合は［はい］をクリックしてください。

7 **[使用許諾契約]**
DSS Playerをインストールするには、この契約に同意していただく必要があります。［はい］をクリックしてください。

8 **[インストール先の選択]**
DSS Playerのインストール先を変更するときは［参照］を、変更の必要がなければ［次へ］をクリックします。
変更しない場合は、C:¥Program Files ¥Olympus¥DSS Playerとなります。

9 **[新しいフォルダの確認]**
インストール先のフォルダが存在しない場合、作成確認の画面が表示されますので[はい]をクリックします。

10 **[プログラム フォルダの選択]**
プログラムフォルダの選択ができます。変更の必要がなければ[次へ]をクリックします。

11 **[現在の設定]**
現在の設定を確認します。よろしければ［次へ］をクリックし、プログラムフォルダやインストールフォルダを変えたいときは［戻る］をクリックし、変更してください。

12 **ファイルコピーの開始**
DSS Playerが自動的にインストールされますので、しばらくお待ちください。このとき他の作業は行わないでください。

13 **[Install Shield ウィザードの完了]**
[完了]をクリックします。
自動的に手順5の画面に戻ります。

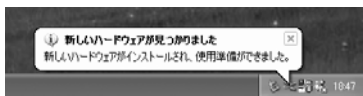
引き続きオンラインユーザー登録をする方は「オンラインユーザー登録」を選択し、手順14へ進んでください。

オンラインユーザー登録

14 **画面の文章をお読みになり、指示にしたがってユーザー登録を行う**

ドライバのインストール

15 **ICレコーダーをパソコンに接続する**

DSS Player をインストールして初めてICレコーダーをパソコンに接続すると、ICレコーダーのドライバが自動的にインストールされます。正常にドライバがインストールされると以下のように表示があらわれDSS Playerが自動的に起動します(DSS Playerの操作方法は☞ P15以降を参照してください)。

ソフトウェアのアンインストール

パソコンからソフトウェアを取り除くことをアンインストールと呼びます。アンインストールは、各ソフトウェアが必要なくなったときに行ってください。

1 DSS Playerを終了する

2 [スタート] メニューより [コントロールパネル] を選ぶ

3 コントロールパネルウィンドウ内にある[プログラムの追加と削除]をクリックする

4 インストールされているアプリケーションの一覧が表示されたら、アンインストールするソフトウェアを選ぶ

5 [変更と削除]をクリックする

6 [ファイル削除の確認]

［OK］ボタンをクリックするとアンインストールを開始します。
途中でメッセージが表示されることがあります。その際はメッセージをよく読み、指示にしたがって操作してください。

7 [メンテナンスの完了]の画面が表示されたら[完了]をクリックし、アンインストールを終了する

アンインストール後に残されるファイルについて

作成した音声ファイルは「Message」フォルダに保存されています。不要な場合は削除してください。「Message」フォルダの場所は、アンインストールする前に［ツール］メニューの［オプション］をクリックし「ダウンロードフォルダ」の項目で確認できます。

オンラインヘルプの使いかた

オンラインヘルプを表示するには、次のいずれかを行ってください。

- ［スタート］→［すべてのプログラム］→［Olympus DSS Player］→［ヘルプ］を選択する。
- DSS Playerを起動した状態で、［ヘルプ］メニューから［トピックの検索］を選択する。
- DSS Player を起動した状態で、キーボードの［F1］キーを押す。

目次で検索する

1 **オンラインヘルプを表示させてから、目次のタブをクリックする**

2 **検索したい項目の 📕 をダブルクリックする**
選択項目のタイトルが表示されます。

3 **検索したい項目の ? をダブルクリックする**
選択項目の説明が表示されます。

キーワードで検索する

1 **オンラインヘルプを表示させてから、キーワードのタブをクリックする**
検索可能なキーワードの一覧が表示されます。

2 **文字を入力する**
自動的に検索されます。

3 **項目を選択して［表示］をクリックする**
選択項目の説明が表示されます。

ご注意

- 本書はDSS Playerの基本的な操作を説明しています。メニューや詳細についてはオンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプは DSS Player のインストール後から使用できます。

DSS Player を起動する

IC レコーダーをパソコンに接続すると、自動的に DSS Player が起動します。

自動起動の設定を停止する場合

1 画面右下のタスクバーの［アイコン］を右クリックし、[設定] を選ぶ

設定可能なアプリケーションをダイアログ表示します。

2 [DSS Player] の☑をクリックする

「DSS Player」についていたチェックが消えます。再び自動起動する場合はもう一度クリックしてチェックを入れてください。

手動で起動する場合

1 Windowsを起動する

2 [スタート]→[すべてのプログラム]→[Olympus DSS Player] の順に選ぶ

3 [Olympus DSS Player] をクリックする

ご注意

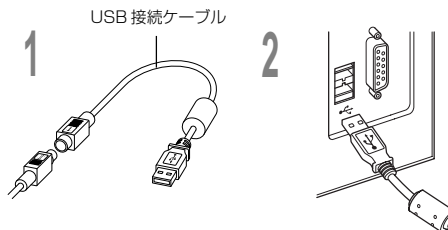
- 複数の DSS Player を同時に起動させることはできません。

フットスイッチを接続する

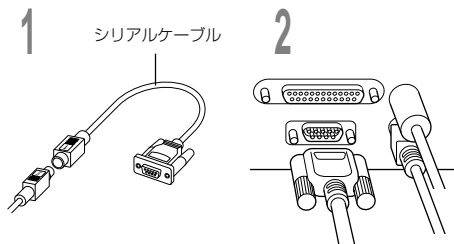
足元のフットスイッチで再生をコントロールすれば、マウス操作のひん度を軽減することができ、トランスクリプションがはかどります。
フットスイッチをパソコンに接続するときは、USBポートかシリアルポートのどちらかを選択します。

USB ポートに接続する

1 フットスイッチケーブルとUSB接続ケーブルをつなぐ

2 USB接続ケーブルをパソコンのUSBポートに接続する

シリアルポートに接続する

1 フットスイッチケーブルとシリアルケーブルをつなぐ

2 シリアルケーブルをパソコンのシリアルポートに接続する

フットスイッチの設定

3 DSS Playerを起動し、[ツール]メニューから[設定]を選ぶ

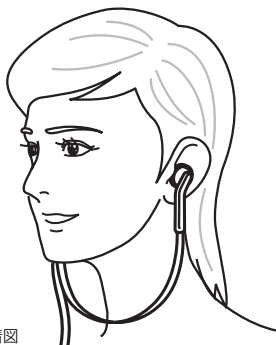
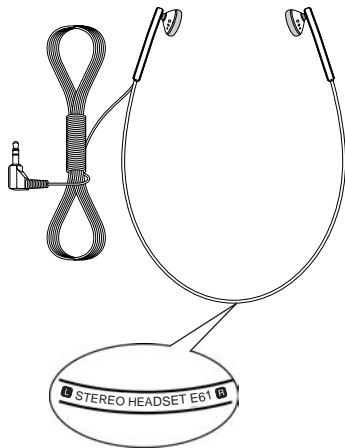
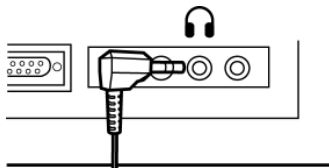
4 フットスイッチの接続方法を選び、[OK]ボタンをクリックする

ご注意

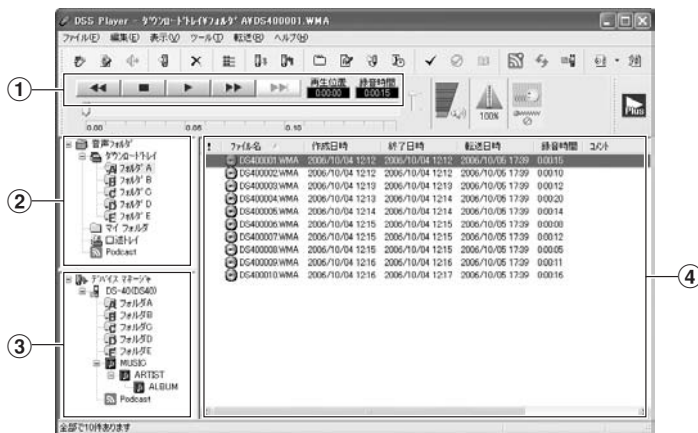
- フットスイッチ RS27 は、DSS Player といっしょに使うことで機能します。

フットスイッチを接続する

ヘッドセットを接続する

付属のE61はステレオヘッドセットです。ステレオ録音されたファイルを再生するときは、LとRを確認し、正しく耳にセットしてください。

ヘッドセットのプラグを、パソコンのイヤホン端子 🎧 に接続します。

ご注意

- パソコンに 🎧 マークがないときは、🔈か 🔊 マークにヘッドセットのプラグを接続してください。

ウィンドウのなまえ

＊DSS Player 起動時のメイン画面です

① 再生コントロールボタン

ファイルの再生や、停止など操作を行うボタンが配置されています。

② 音声フォルダウィンドウ

パソコン内のDSS、WMA、MP3、WAVE形式ファイルが入ったフォルダを階層表示します。

③ デバイスウィンドウ

本機内のフォルダを階層表示します。

④ 音声ファイル一覧ウィンドウ

②、③ で選択されているフォルダ内のファイルを表示します。

ファイルを再生する

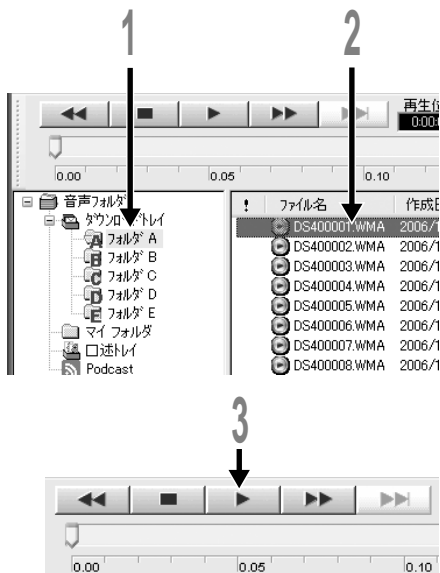
1 フォルダを選ぶ

再生したいファイルが入っているフォルダを選びます。
図では取り込み済みのファイルを指定するため、音声フォルダウィンドウのフォルダAを選択しています。

2 ファイルを選ぶ

音声ファイル一覧ウィンドウから再生したいファイルを選びます。
図では「DS400001.WMA」* ファイルが選択されています。

3 ファイルを再生する

再生コントロールバーの再生ボタン ▶ を押します。

その他の早戻し、早送り、停止、再生速度、音量、時間軸、インデックスマークスキップなどは、再生コントロールバーで操作できます。詳細については、オンラインヘルプをご覧ください。

＊ DS40 0001.WMA

- **拡張子：** オリンパス製ICレコーダーで録音したファイルはWMA形式で、拡張子が .WMA となります。
- **ファイル番号：** ICレコーダーが自動的につける連続した数字。
- **ユーザ ID：** IC レコーダーに設定されたファイル名で、初期値はご使用の機種名になります。ユーザ ID は変更可能です。

アップグレード機能

「DSS Player」は、より高い機能を備えた「DSS Player Plus」へのアップグレード（有償）が可能です。「DSS Player」の機能に加え、音声認識ソフトを使っての音声認識や、ファイルの結合、ファイルの分割、本機のメニュー設定などがご利用いただけます。

ご購入およびアップグレードのしかた

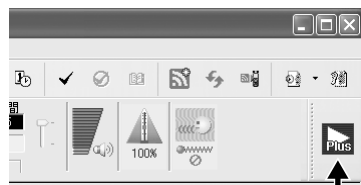
「DSS Player Plus」を購入し、「DSS Player」からアップグレードするには、以下の手順で操作します。

1 DSS Playerを起動する

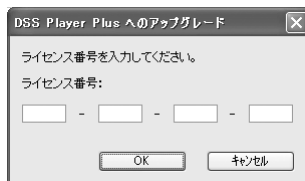
2 Plusボタンをクリックするか、[ヘルプ]メニューの[DSS Player Plusの購入]を選択する

ウェブブラウザが起動し、DSS Player Plusの購入サイトが表示されます。画面の案内にしたがって操作してください。
購入完了後、画面上またはメールによりライセンス番号が発行されます。

3 [ヘルプ]メニューから、[DSS Player Plusへのアップグレード]を選択する

[DSS Player Plusへのアップグレード]ダイアログが表示されます。

アップグレード機能

4 [DSS Player Plusへのアップグレード]ダイアログに購入したライセンス番号を入力し、[OK]ボタンをクリックする

次回起動時に、DSS Player Plusへのアップグレードが行われ、DSS Player Plusとしてご利用いただけます。

「DSS Player Plus」へのアップグレードを確認するには

メインメニューのタイトルがDSS Player Plusに変わります。または、各ウィンドウのツールボタン内の［ヘルプ］メニューの［バージョン情報］を選択し、DSS Player Plus が表示されることを確認してください。

ご注意

- ライセンス番号の購入には、インターネットが利用できる環境が必要です。ご利用できない場合は、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- ライセンス番号のご購入につきましては、ウェブサイト内の詳細をご覧ください。

アフターサービスについて

お買い上げいただきました製品を安心してご愛用いただくために、当社では、次のアフターサービス体制をとっております。ユーザー登録を行っていただくと、各種サービス情報をお届けできます。

http://olympus-imaging.jp/ の「ユーザー登録」をご利用ください。

● オリンパスホームページ

http://www.olympus.co.jp でICレコーダー（ボイストレック）および関連製品の技術情報を提供しております。

● 製品に関するお問い合わせは

オリンパスカスタマーサポートセンター

Tel ： 0120－084215

携帯電話・PHS：042 － 642 － 7499

Fax：042 － 642 － 7486

※ カスタマーサポートセンター・修理センターおよびサービスステーションの営業日・営業時間、最新情報についてはオリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp/ の「お客様サポート」をご確認ください。

● 修理に関するお問い合わせは

お買い上げ店か、お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。当社では本機の補修用修理部品は、製造打ち切り後6年間をめやすに保有しており、上記期間中は、原則として修理をお受けいたします。期間後でも修理可能の場合もありますのでお問い合わせください。なお、保証期間経過後の修理は有料となります。保証期間中でも運賃などの諸費用は、お客様にご負担をお願いいたします。製品をお送りいただく場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。